

No.	②0	分類	3-(2)-イ	資料名	言えばよかった	学年	3年	領域	道徳	4-(8)
-----	----	----	---------	-----	---------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 地域の一員としての自分の役割について自覚し、地域社会の発展のために進んで貢献しようとする意欲や態度を身につける。

2 趣旨

- 地域の中で、世代間の交流が薄まっている今、学校・家庭・地域の連携は大切である。地域と学校を結ぶ「トライやる・ウィーク」の活動を、さらに、発展的な内容と取組へと進める必要がある。
- この資料は、地域の人々の活動を知ることにより、ふるさとへの誇りや地域の方たちとの結びつきを体験した取組をもとにしている。地域や社会は、多くの人々の力によって成り立っていることに気づかせたい。

3 配慮事項

- 地域貢献の意識を高めた後、総合的な学習へとつなげ、人物新聞作りやボランティアマップ、町のガイドブック作りなどの調べ学習へと展開することができる。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 自分の住む町について考える。 自分の住む町をどう思いますか。 ・町のたたずまいが好きだ。 ・自然が美しい。 ・住んでいる人たちが優しい。 ・ゴミが落ちている。 ・駅前の駐輪マナーが悪い。	・生徒一人一人が地域社会の一員であるという意識を喚起させる。 ・「トライやる・ウィーク」の後であれば、活動で発見したことを報告させる。 ・理由を挙げながら発言させる。 ・否定的な内容であっても、受容する。
2 資料を読み話し合う。 笹谷さんの言動から、「地域に貢献する」とはどのようなことだと思いますか。 ・自分から行動を始める。 ・一年中休まず続ける。 ・困難なことがあっても努力する。 ・自分の住む町の自然環境を守ろうとする。 ・地域の人たちみんなの良さを認めようとする。 ・ボランティア仲間などたくさんの人たちとつながることができる。 ・自分の力を世の中のために使おうとする。	・無償の行為を休まず続けることの難しさを認識させる。 ・病をおして活動を続けたことに、笹谷さんの町に対する思いの深さを感じさせる。 ・笹谷さんの活動が、周りの人たちに影響を与えていることに気づかせる。 ・他の新聞もほめ、先生方にもねぎらいと感謝の言葉を言って帰ったところに、豊かな人間性を感じ取らせる。
3 地域の中で自分のできることを考える。 地域の中で、あなたにできることは何ですか。 ・地域の人たちに挨拶をする。 ・地域の活動に参加する。 (クリーン作戦・清掃活動・地域行事) ・地域の人たちと交流を深める活動を実施する。(生徒会活動や行事への招待) ・様々な学習活動の中で、地域の方々に話を聞き、それを伝えていく。	・班で話し合い意見を交換させる。 ・小さなことでも、行動することが大切であることに気づかせる。 ・今の自分の生活が地域とのつながりのなかで成り立っていることを知らせる。 ・今できることから始めることが、自分を変え、社会を変える原動力になることに気づかせる。